釧路あすなろクラブ会報

２０２２年 5月号

令和４年度年間テーマ　【常識を見直す】

私達は世の中に常識が有る事で安心して日々を送っています。「世間に広く認識され当然持っているはずの知識や判断力」が常識とされています。その一方、中には「大多数が認めている」「昔からそうだから」など漠然と『常識』と位置づけられている事も含まれて居る様に思います。改めて『常識』を見直して見る事で、新たな気づきや考えの幅が広がる。そんな一年になればと思います。

【執行部担当例会】令和４年５月１９日（木曜日）

開催場所　：　釧路センチュリーキャッスルホテル

出 席 者　：　第一部会８名　第二部会５名　第三部会７名　第四部会４名

合計出席者　：　２４名（全４６名）　出席率　５２．１７％

【会長挨拶】昨今、スウェーデンの環境活動家グレタ･トゥンベリさんらが、世界に向けて『なぜ環境問題に取り組まないのか』と盛んに訴えています。私が子供の頃は「地球は寒冷化していて石油資源は 35 年ほどで無くなる」と言われていました。今では「地球は温暖化しており、石油資源もあと 45 年ほどで無くなる」と言われています。様々背景はありますが寒冷化から温暖化、35 年から 45 年とずいぶん違いすぎます。どちらが正しい事実なのかはわかりませんし、どちらが恐ろしいことなのかにも疑問を持たざるを得ない時代です。本日はその温暖化にも絡めて、釧路コールマイン㈱の松本裕之専務に同社で取り組んでいるカーボンリサイクルについて、またそれが地域経済、地域環境に寄与する影響についてお話しいただきます。

【例会内容】　講　師　　釧路コールマイン株式会社　専務取締役　松本裕之　様

演　題　　釧路コールマインのカーボンリサイクル

釧路火力発電所から回収される高純度二酸化炭素を利活用して描く将来的構想と、問題になっている地球温暖化について世界では、日本ではどんな研究が進められているのか。どんな取り組み(2050 年カーボンニュートラル等)が行われているのかご講演いただきました。講演後、会員からは火発の騒音問題などについても質問されました。

■部会活動報告■

第一部会　なし　　第二部会　なし

第三部会　なし　　第四部会　なし

■■　事務局連絡　■■■

経済研修団体　釧路あすなろクラブ

６月例会のご案内

５月例会では多数のご参加をありがとうございました。

■例会内容■　　［執行部担当例会］

演題(仮)　ＬＧＢＴ・多様な性の理解と共生、イロハのイ

講　師　北海道教育大学釧路校

教育学部　准教授　戸田　竜也　氏

■開催場所■　　釧路センチュリーキャッスルホテル

■日　　時■　　令和４年６月１６日（木曜日）

午後６時３０分～

■出欠連絡■　　締め切り　６月９日（木曜日）

■出欠連絡は必ず期日内に各部会連絡先へお願いします■

氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

６月例会　　出席　・　欠席

弁　当　　有　・　無

★お食事はお弁当をご用意します。例会終了後お持ち帰りください★

■各部会の連絡先 FAX 番号■

第一部会　東　陽一　　５７-７７６８　　第二部会　久保下智之　２２-２５７３

第三部会　前田俊明　　２４-９５３８　　第四部会　河村浩道　５５-５１１０

■やむなく例会出席予定を変更される方は各部会出欠担当又は部会長へ連絡をお願い致します。

■会員名簿に誤りがございましたら、部会長へ連絡をお願い致します。

■■■